

多種特性を有した細菌創生のためのマイクロ流路デバイスの開発

石田忠（工学院機械系）、岩谷駿（生命理工学院）

細菌の種類は非常に多く、有用な特性が多数ある。これまでに食品、医薬品、バイオ燃料など多分野で活用されている。

→ 細菌の有する特性を掛け合わせて、もっと有用な細菌を作り出すことを目指す。

細胞融合

長所:

- 大幅な掛け合わせが可能

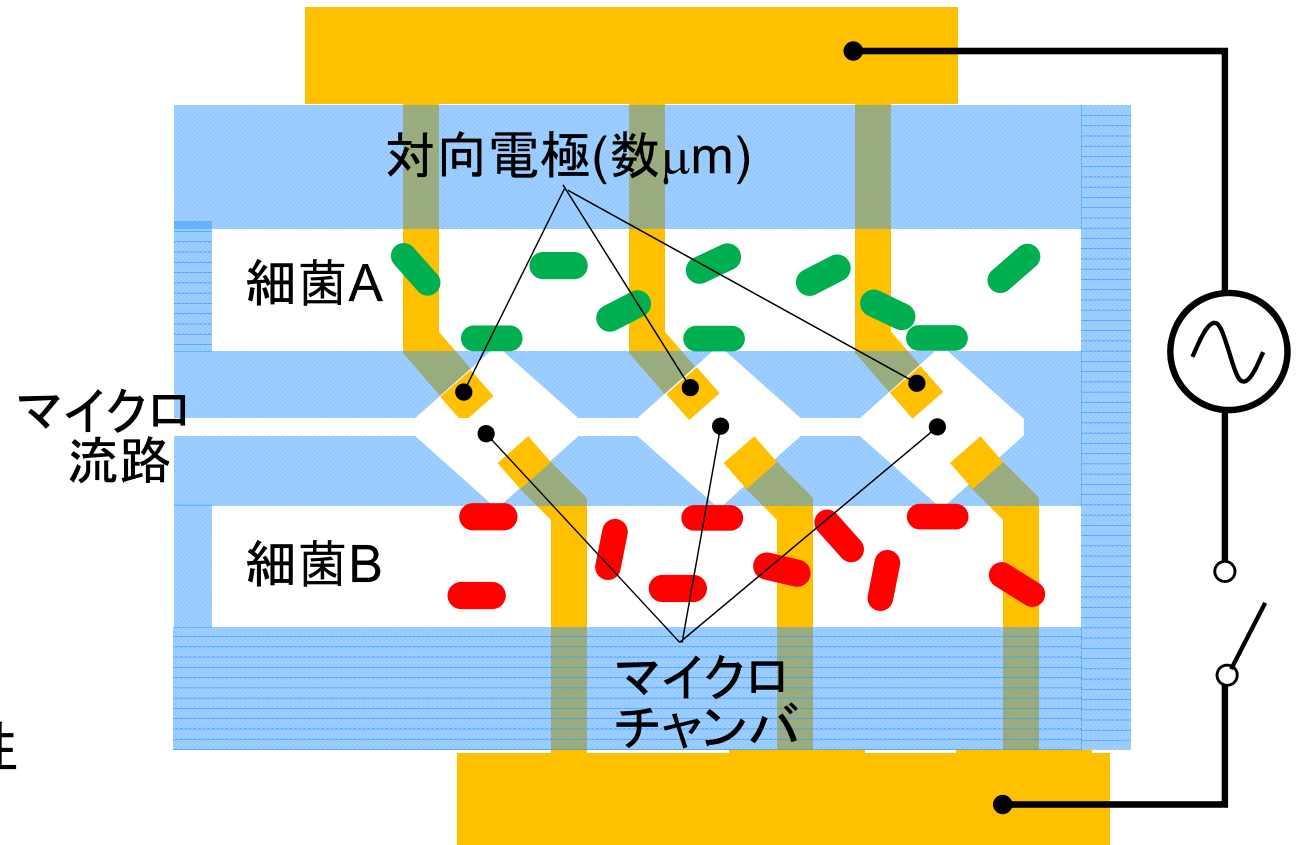
課題:

- 成功率が低い
- 得られる特性がランダム



マイクロ流路

- ダメージ低減により成功率向上
- 細菌数の制御により、ランダム性を低減



細菌の特性掛け合わせを自由に行う技術開発を目指す